



SCIENCE DREAM GARDEN  
 「岡山理科大学ミニ図鑑」、  
 「サイバラ」紹介！  
 REPORT  
 平成24年度サークル活動報告

Photo: 理科大青うなぎ(仮称)初出荷！  
 好適環境水を利用して、生命動物教育センターで今年3月から飼育中の青うなぎが初出荷されました。出荷前の生命動物教育センターでは多くの観望機の方々が見守る中、水槽からの捕獲・計量及び梱包が行われました。

CALENDAR 2013年度  
 前期スケジュール

学期	行事
前期	2日(火) 入学前オリエンテーション 3日(水) 入学宣誓式 4日(木) 新入生オリエンテーション 4日(木)~7日(日) 1年宿泊研修 8日(月) 在学生オリエンテーション 9日(火) 前期 講義開始 30日(火) 学園創立者の日
	11日(土)~12日(日) 皐月祭(春の大学祭)
	16日(日) 第1回オープンキャンパス
	23日(火) 定期試験開始
	3日(土)・4日(日) 第2回オープンキャンパス 9日(金)~9月10日(火) 夏季休業
	7日(土)・8日(日) 教育進路懇談会(地方会場) 12日(木) 後期 オリエンテーション 13日(金) 後期 講義開始 14日(土) 教育進路懇談会(岡山会場) 23日(月) 第3回オープンキャンパス

編集後記

2012年度の教員採用試験正式合格者は119名(平成25年2月現在)となりました。昨年度の117名に続き理系に強い教員が巣立って行ってくださったことをうれしく思います。これからも新しいことにチャレンジしてゆく岡山理科大学に、どうぞ、御期待してください。(編集担当者筆)

岡山理科大学

SCIENCE DREAM GARDEN  
 岡山理科大学  
 OKAYAMA UNIVERSITY OF SCIENCE



たん<sup>キュー</sup>くん



## 学長室だより - 11

### 大学とステークホルダー

聞きなれない言葉と思いますが、最近教育界ではステークホルダーの重要性を認識すべきであるという文章が飛び交っています。ステークホルダーstakeholderとは、利害関係を持つ者という意味で、企業などの利害と行動に「直接・間接的に利害関係を持っている者を指します。会社であれば、従業員、株主、顧客、取引先などがステークホルダーです。「間接的利害関係」を広く解釈すると、地域社会や政府、国民等も含まれることになります。

大学にこれを当てはめれば、在学生、教職員、同窓生が主要なステークホルダーであり、出入りの業者、地元社会なども入るでしょう。在学生や教員の教育・研究環境は、大学の運営状態によって大きく直接的に影響を受けます。学生数の増減は、地域社会の下宿充足率や店舗の売り上げなど、地域の経済に大きな影響を与えるので、地域社会もステークホルダーの一員であるわけです。大学の研究が企業化されることによって、地域、国家そして世界が恩恵を受けることもあるでしょう。その意味で、大学は世界の財産であるといえましょう。

履歴としての出身大学のランクの変動は、卒業生自身の評価として、利害関係を持ちます。大学の存在価値が高くなると、卒業生としても誇らしいと思いますし、不祥事が報道されることがあれば、肩身の狭い思いをされることでしょう。

大学の状況がステークホルダーの皆さんに影響を与えるということだけではなく、ステークホルダーが積極的に、あるいは共に大学を支えようというのが、現在の視点です。卒業生からの、大学の在り方に関する積極的な視点が必要であるということが、現在の大学に必要なということなのです。

もちろん、教職員は大学の改革・改善・前進に日々取り組んでいます。しかしながら、そのような取り組みは内部からの動きであり、外からの視点が不十分であることもあるでしょう。外からの暖かいまなざしでのアドバイスが大学を育てます。それとともに、ステークホルダーの皆さんの、とりわけ卒業生の皆さんの活躍が大学の価値を高めます。

岡山理科大学の卒業生は、3月20日の学位授与式で4万5000人に昇ります。財界、教育界、政界など多様な分野で活躍されていらっしゃる先輩の同窓諸氏、そしてその人たちに続く若い卒業生、在学生の成長と活躍に、大きく期待する次第です。大学とステークホルダーの関係は、一方的なものではなく、相互に支えあって成長する関係であると言えます。

学長 波田 善夫



### 波田学長はこんな人。

#### 波田学長のプロフィール

波田善夫(はだ よしお)。  
岡山理科大学第7代学長。  
広島市出身。  
広島大学 理学部 生物学科卒。現在64歳。  
生物地球学部 生物地球学科 教授。  
学生からは「はなはだ鼻の大きい波田先生」の愛称で親しまれている。

専門は植物生態学。  
「集団としての植物群落の成立要因の解明」が中心課題。  
これまでに、乾燥化が進んだ国指定天然記念物「鯉ヶ窪湿原」の保護・保全事業(文化庁)や旭川における植生管理と礫河原再生事業(国土交通省)など、数々の自然保護・自然再生事業を手がける。

#### 波田学長の植物関連サイト

- ▶ 波田学長の植物関連サイト
- ▶ 植物雑学事典(波田研究室)
- ▶ インターネットラジオ「学長室通信」
- ▶ 波田学長のこの時期の岡山の花

波田研究室が運営するウェブサイト「植物雑学事典」は国会図書館からもリンクされ、植物を愛する人は必ず知っているといわれる超有名サイト。休日には植物の撮影を兼ね、夫人とトレッキングを楽しむ。「はなはだ花の好きな」波田学長には、緑と笑顔が良く似合う。

#### ◎学長ブログ更新中!

<http://www.ous.ac.jp/gakuchoshitu/blog.html>

#### ◎皆さんの参加をお待ちしています!

学長Caféも好評開店中!



学生の皆さんをお招きして開催している学長カフェもなじみのあるものになってきた今日この頃です。まだ行ったことないよ、ぜひ行ってみたい☆という人はぜひお越しください☆来店希望の方は学務部(25号館6階)までご連絡ください!

# 加計学園グループの挑戦

## 新たな50年に向けて歩みを進める

### 大きく変貌する大学を取り巻く環境

加計学園は平成23(2011)年9月20日、創立50周年を迎えた。昭和30年(1955)4月の広島英数学館の設立から数えて約半世紀を経過したのである。現在、加計グループが擁する教育機関は、7法人・30校、西日本有数の私学組織である。

それは、50有余年という長い歴史とともに誇るべき金字塔となっている。

歴史と伝統は、長くつづくことによって輝きを増していく。それゆえに、加計学園は、さらなる栄光を求めて新たな50年、いや100年に向かって力強く一歩を踏み出している。

加計学園の前途には、大きな希望と可能性があるが、同時に厳しさもある。

筆頭は、大学を取り巻く環境が、過去数十年のそれとは大きく相違していることである。

環境変化の最たるものは「大学全入時代」の到来である。

少子化の進展によって18歳人口が減少し、大学入学者の数が減っている。そのため、各大学は、学生獲得のためによりいっそうの努力を求められている。それは加計学園とて例外ではない。新たな歴史を刻むには、大学の経営を安定させ、存続をはからねばならないのだ。

加計孝太郎は、いま進めている学生確保の施策について、次のように語っている。

「生き残りをかけて矢継ぎ早に種々の方策を企画、立案しています。新学部・新学科の設立をはじめ、資格取得試験、教員採用試験、公務員採用試験の合格率向上のための指導、就職活動の支援など、昭和の時代には学生自身が行っていたことを大学が窓口になって実施しています」

これらの事柄は、いずれも大学という組織にとっては付帯業務にすぎないが、現代の学生や保護者が、それを希望する以上、積極的に対応しなければならないのが実情だ。

「こうしたことは、若者の気質の変化にだけ起因するものではありません。むかしと比較して資格取得試験、教員や公務員の採用試験などに関する情報量が、比べものにならないほど増え、密度も過大になり、個人レベルでは対応しきれなくなっていることも事実です。それは、大学と学生の接し方が、むかしとは変わらざるを得ないことを意味します」

大学の環境も、また若者を取り巻く状況も大きく変わっているということだ。そのため、大学は教育研究という本来の使命をまっとうするだけでなく、いわばサービス業務も強化しなければならないのである。

「時代の変化」とは、いうまでもなく「社会の変化」のことである。

「いま日本や世界では、想定外の事態が多発しています。東日本大震災、福島原子力発電所の事故、紀伊半島の豪雨と洪水による被害は、記憶に新しいところ。そして世界では経済危機、金融危機が進展し、日本国内の輸出産業が操業を圧迫されるほどの円高になっています。これらの事象はいずれも、従来の体制が制度疲労を起こしていることの証左です。その変化の大きさは、日本の歴史に照らしてみると、開国を迫られた幕末のそれに匹敵するのではないのでしょうか」

こう加計は現状を分析する。

時代の変化を読むということは、変化を想定することである。ところが大地震、大津波、そして、原発事故に際して「想定外」という言葉が流行した。だが、それは、怠慢を糊塗するための詭弁にすぎない。「想定外を想定する」のが「本当の想定」というものだろう。

加計は、事態の変化の想定について次のように述べる。

「時代の大きな変化は、まったくの想定外というものではありません。幕末の変化もそうです。ペリー提督に率いられた黒船の来襲も、新時代の到来を告げる予兆でした。責任者は、それをいち早く察知して対応することが必要なのです。現在の大学の環境変化も同じことです。変化の想定と察知、それは大学の経営と教育に携わる者にとって不可欠の能力です」

18歳人口の減少に起因する学生獲得競争の熾烈化という現象は、何年も前から始まっていることであり、想定済みの事柄だ。

だから加計学園は、いち早く手だてを講じている。

「近年の大学教育では、国際化が進展しています。日本の大学教育が、日本人の学生だけで維持される時代ではないのです。海外からの留学生を受け入れるとともに、日本の学生が海外に留学することも普通になっています。日本の18歳人口が少なければ、海外で学生を獲得すればいい。そうした考えにもとづいて、当学園では、海外支局を設置しています。現在、中国の北京と成都、スリランカ、ネパール、ベトナム、マレーシア、ミャンマーの7カ所に開設しています。昨年、スリランカで支局が中心になって現地の学生による第1回日本語弁論大会を開催し、優勝者を日本に招待しました。今年は、支局のあるすべてで日本語弁論大会を開催しました」

日本では人口が減っているが、世界全体で見れば増えている。だから海外の国々から学生を募れば、大学経営は強固なものになる。学問に国境はないのである。



加計孝太郎 理事長

理大解説本

# 1964年

## に生まれて 8

### 先賢の志に学ぶ

## 創始者 加計勉 ～壮大な、私学一筋にかけた夢～

### 先賢の志《時代の先を読む》

いまや、中四国のおみならず、関東、近畿、九州など日本各地に、7法人30にのぼる私立学園を一代で築きあげた加計グループの加計勉・名誉理事長は、戦後における、わが国・私学教育の大先達である。

1923年(大正12年)、広島県豊田郡三津町大字加計(現在は安芸津町)生まれ。男3人、女7人の10人きょうだいの末っ子だった。地元の小学校から県立忠海中学校に入学、池田勇人元総理を生んだ名門である。広島高等師範学校を卒業後、姫路工業学校の教壇に立ったが、まもなく広島文理科大学数学科に入学、卒業後は広島大学附属東雲中学校で再び教壇に立った。

当時のヒロシマは、原爆の惨禍から立ち上がろうとしていた時代。戦後の学制改革の大波で旧制高校は廃止となり、6・3・3制への移行という激動期だった。

弟分のような若者たちとの交流を深めながら、脳裏に去来したのは、廃墟と化した日本が、いつの日か世界へ大きく羽ばたいていくためには、若者の教育がなによりも急務であること、それも《若者たちの豊かな個性を、最大限度まで引き伸ばす教育機関が必要である。特に資源の乏しい日本の将来は、海外の国々との心のふれあいが重要になる》と、夢と希望をたぎらせたのだった。

つねに《時代の先を読む》という先賢の志は、ここが原点だった。ほとぼしるような情熱が奔流のように湧き出した。とどまることのない加計グループの大きな飛躍のきっかけは、まさにここからスタートした。

前々から温めていた《若者たちが秘めている能力をトコトン引き出し最大限まで伸ばす》という夢の第一歩は、広島市の中心を走る百メートル道路、旧国泰寺そばの地に、まず個人立の大学予備校「広島英数学館」の創立で力強く踏み出した。

戦後まもない当時の世相は、今とはずいぶん違った。大学浪人は「灰色」というイメージが強かった。《そんな若者を鍛えて自信を持たせたい。特に17、18歳ころの青年期に学んだことが生涯において、その人間を左右する。それもただ学問を学ぶだけではダメ、精神力や体力の鍛錬も大切だ》と決意。バランスのとれた人間形成を目標に掲げた。

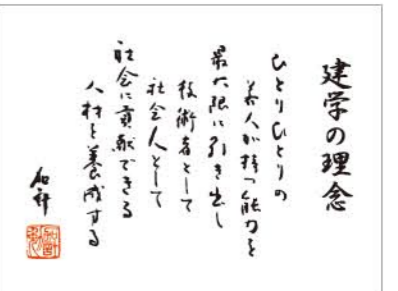
設立に当たっては、文理科大学関係から数多くの絶大な力添えがあった。

広島高師、文理科大時代のクラスメートだった米田博氏(広島大学名誉教授)は「リベラルな学園づくりをめざす加計君の熱い思いと、真摯な人柄がみんなを強く引き付けた」と往時を回想される。

壮大な、私学一筋にかけた夢は、こんな“絆”から大きな花を開かせていったのである。



創始者・加計勉名誉理事長



2013

# 学生広報 スタッフ 紹介



3年/臨床生命科学科  
学生のための設備が  
充実している。



理学研究科  
学園食堂の幕の内弁当(大人用)  
がポリュミー★



卒業生/社会情報学科  
クラブハウス!



## 活動内容

- ・学長や様々な学科の先生に直撃インタビュー!
  - ・半田山祭、皐月祭の取材!
  - ・学生食堂特集★
  - ・理大を洗おう! inスカイテラス
  - ・理大生がよく利用するお店をまとめた  
タウンガイド作成!
  - ・奄美大島&アメリカでの研修レポート!
  - ・理大の道を散策しよう!
  - etc... 詳しいことはWeb上でも好評掲載中!
- [http://www.ous.ac.jp/ridai\\_press/](http://www.ous.ac.jp/ridai_press/)



卒業生/基礎理学科  
学食が8つもある!

我がPRRS学生広報  
スタッフに理大のお気に入り  
をきいてみました。



4年/電気電子システム学科  
海外研修に参加出来る!!



2年/動物学科  
1学舎の水槽!



卒業生/応用数学科  
夕暮れ時のスカイテラス!



3年/臨床生命科学科  
理大からの夜景★



3年/臨床生命科学科  
自分の好きなことにしっかり  
打ち込める環境が整っている。



活動内容の一部  
今号では  
海外研修in台湾  
Reportをおおくりします!

▶▶ 次ページへ



# 海外研修in台湾

僕にとって今回で2度目となる海外研修は、加計学園初の台湾研修です。今回もアメリカ研修に続き、台湾がどんなところなのかを僕個人の主観と偏見によって紹介致します。これから海外研修に参加してみたいけど、どこに行こうか迷っている人のために台湾研修でどんなことをしてきたのかも書きたいと思います。

## ●台湾ってどんなところ?

台湾についてまず最初に思った事が「蒸し暑い!!」。台湾はとにかく日本より蒸し暑い温度の変化が少ないです。そのほかに印象深かったことは、とにかく物価が安く食べ物美味しいことですね。雰囲気は、あまり日本と変わりません。周りの文字が全て漢字で書いてあるので読めそうで読めないというのが逆に違和感に感じました(笑)では、台湾研修9泊10日間の内容を紹介していきます!

## ●一日目

関西空港から約2時間ほどで台湾(台北)に到着!!とても近いですねこの日はお世話になった致理技術学院の案内で学長や先生方との豪華な中国料理での食事会でした。さて、ここでこの台湾研修でお世話になった致理技術学院の紹介をしたいと思います。



この写真は教室の様子です。致理技術学院はとても面白い学科たくさんがあります。たとえば、教室の一つにレストランがあり、そこでサービスの勉強をするところがあります。他にも色々ありますが今回お世話になったのは日本語学科の皆さんです。

## ●二日目

二日目から四日目までの午前中は台湾文化や中国語、台湾語の授業でした。授業は今すぐ使える日常会話から台湾民族のことや、美味しい食べ物など先生が教えてくれました。そして午後は、お待ちかねの台湾観光!!日本語学科の学生が台湾のおすすめの場所をそれぞれ

れグループに分かれて案内してくれました。まず最初に訪れたのが新北市立鶯歌陶瓷博物館です。はっきり言ってなんて読むのかわかりません(笑)。ここは陶器の博物館です。様々な陶器による芸術品が並べてありました。

## ●三日目

この日は、「地熱谷」や「士林夜市」などに連れていってもらいました。気温は30~35℃と言う暑い中地熱谷と言う温泉の源泉が有る所に行きました。



景色は幻想的で素晴らしいものの皆暑さでやられていました。ここは、出来れば冬場に行きたかったですね。ちなみに、台湾の温泉はほとんどが混浴らしいです。皆水着を着て入るのが一般的なです!!温水プールみたいですね。そのあとは、有名な士林夜市!!



色々なお店が数キロにわたって並んで様々なものを売っています。士林夜市は台湾でも有名な夜市で人でごった返っていました。出店で売っているモノはどれも安く、その場で買って食べながら歩くというスタイルです。中には写真のようなよくわからないゴチャゴチャした物も売っています。僕は食べなかったですけどね。

## ●四日目

四日目は、「板橋林家花園」と言う簡単に言うと林(リン)さんの家だった所に行きました。この林さんはとてもお金持ちで、持ちでものすごい豪邸に住んでいたのですが色々あって(何があったかわかりませんが)ちょっと忘れました(汗)...スミマセン今は観光名所となっています。この家?というよりほぼ町に近い感じで、召使など何人も住み込みで働いていたらしくとても広いです。広すぎて、先生もお疲れの様子...



ちなみに、ここは日本語が出来るガイドさんがおり、榊原先生(この台湾研修の引率の先生)はこのガイドのおばちゃんにとっても気に入られてました。

## ●五日目

この日は、「金瓜石」「九份」「平溪等」の一日ツアーでした。「金瓜石」とは日本で言う金山です。この写真はギネス記録にもなっている世界一大きな金塊です。まあ、触ったところでどうということもありませんけど...嬉しそうに驚嘆にしていますね(笑)さて、ここ「九份」!!!!僕が楽しみにしていたことの一つです。九份はジブリ映画「千と千尋の神隠し」のモデルとなった場所なんです。提灯とか建物の雰囲気何かがどこと似ていますよね。ここで印象的だったのが、日本人の観光客がとて多いということです。至るところから日本語が聞こえてきました。日本人が多いからお店の人もカタコトの日本語で話しかけてきます。「コレオイシイヨ!!カッケイッテッ」みたいに。それがまた面白い。僕もまたカタコト風に「アナタニホンゴ



No.

平成	年	月	日	授業科目	担当教員	学生証番号	氏名
----	---	---	---	------	------	-------	----

ジョウズネ」って言う喜びます。まあ買ってあげないんですけどね。そして、この日最後は「平溪等」です。ここも観光名所でカタコトの日本語を話せる方がいます。ここでは、熱気球の原理を応用して作られた「天燈(てんだん)」が有名です。この天燈に願い事を書いて飛ばすと願いが叶うらしいです。



## ●六日目

さて、台湾研修も半分がきた6日目に訪れたのは三峡老街(三峡)と大溪花海農園です。ここが、大溪花海農園です。ここには四季折々の花畑が広がっており花が大好きな方にはオススメの場所ではないでしょうか。ここには、レストランや工房があってハーブなどを使った料理や香水など花を使ったものが数多く売られていました。



ここは赤レンガの建物が今でも残る街、三峡老街(サンシャアラオジエ)です。左右には赤レンガで作られたお店があり様々なものが売られています。ここで気になった事があり、なぜかクロワッサンを売っている店がいくつもありました。何故クロワッサン?と思いながら買わなかったです。今思うと食べれば良かった~(泣)美味しそうだったのに...

## ●七日目

七日目は淡水の散歩でした。淡水とは、スペイン、オランダ、清朝、日本に統治された歴史を持っており、それぞれの時代の面影を残す建物が点在する町並みは異国情緒に溢れている所です。この写真は淡水と言う場所にある人気のデートスポットで魚人碼頭(ユールンマートウ)です。

ここで一番気になったのがチョー長いアイス!!この大きさをなんと約30円で売っていました。ちなみに、このアイスはマンゴー味。早く食べないと溶けて落ちるから結構大変です。結局みんな溶ける前に食べきれなくて手がベトベト。近くに手を洗うところがあったので助かりました。

## ●八日目

ここでお待ちかねの「台北101展望台」に行きました。僕は台湾と聞いて最初に浮かぶのが台北101ですね。高さ508m、地上101階。台湾のランドマークとしてそびえ立つ、世界に誇る高層ビルです。ここでは高さ390mの所で屋外に出ることもでき、台北の景色を一望できます。この写真は台北101の展望フロアにある「ダンパー」と呼ばれるものです。



このダンパーにより建物の揺れを制御しているんですって。「ダンパーくん」と言うキャラクターが説明してました。



## ●九日目

台湾研修最後に行ったところは、故宮博物館というところ。ここは、中華歴史の至宝を収蔵する、ルーヴル美術館や大英博物館と並び称される世界四大博物館の一つです。中には中華の歴史に関するものの数々や白菜にそっくりな翡翠や肉にしか見えない石など高価なものがたくさんありました。確か中では写真を撮っては行けなかったで、写真がこれしかありませんでした。残念...



## ●十日目

この日は、朝早くからホテルを出て空港に行き正午には日本に帰って来ました。台北の空港で時間があっての余った台湾ドルを使うのもかねて色々買い物をして時間を潰しましたね。



## ●まとめ

今回の台湾研修で得たものは、「絆」です。この台湾研修で台湾に行くのと、個人の観光として行くのでは断然台湾研修のほうが多くの友達をつくられます。今も致理技術学院から理大に留学に来ている学生がいます。この学生は今回の台湾研修でもお世話になり、今でもご飯に行ったりしています。その度に文化の違いなどを教えられます。以前、この学生達に岡山を案内した事があります。その時に感じたのが、自分は日本のことを知ったつもりで何も分かっていなかったということです。異文化に触れる事により日本の事を学べると思いました。

今回なぜ僕が台湾研修に参加したのかと言うと、とにかく色々な国や文化などを見て感じてみたいと思っているからです。これからからもっと色々な国に行ってみたく思っています。そこで得た絆や経験というのはこれからの人生のかけがえのない宝になると思うからです。「僕には世界中に友達が居る」と言える様になるのが目標です。

これを見て皆さんは、世界中の人と友達になりたいと思いませんか?せっかく地球に生まれたのだから日本だけではなくほかの国にも行ってみたいと思いませんか?僕はそう思っています。でも海外研修に始めて参加するまでこうも思っていました。一人で海外に行くのは不安だし、うまくコミュニケーションを取れる自信が無いから今はやめておこう。もし同じことを思っている方がいるなら学校が行っている海外研修をオススメします。理大では、引率の先生が付き添ってくれて安心して海外に行くことが出来ます。しかも、研修先では、大学生達との交流ができるので友達を作りやすいです。長くなりましたが、この記事を読んで少しでも海外に興味を持ち行ってみたく思っています。最後まで読んでいただき有難うございました。

岡山理科大学 電気電子システム学科三年 多久和 徳一郎

## 学生広報スタッフ 募集!



大学の広報活動に協力してくれる「学生広報スタッフ」の募集を行っています。元気な、そして企画力のある人、一緒に広報活動を盛り上げていきましょう!

下記までご連絡ください。  
【お問い合わせ】岡山理科大学 入試広報部  
電話:086-256-8412

Web [http://www.ous.ac.jp/ridai\\_press/](http://www.ous.ac.jp/ridai_press/)  
E-mail [pr-staff@std.ous.ac.jp](mailto:pr-staff@std.ous.ac.jp)



# Enjoy! Science.

科学のおもしろさを伝えたい! 「サイパラ」オープン!



岡山理科大学  
ホームページ  
内に開設!

「科学っておもしろい!」「Enjoy! Science.」というキャッチコピーのもと、  
知っているようで知らない科学の世界や不思議を、  
もっと幅広くみんなに感じてもらいたい。  
そんな想いから、サイエンスを楽しむパラダイス「サイパラ」を  
ホームページに開設しました。  
小学生から大人まで科学のおもしろさを感じてもらおう  
というコンテンツです。ぜひ一度覗いてみてください。

[www.ous.ac.jp/scipara](http://www.ous.ac.jp/scipara)

サイパラ 岡山理科大学  で検索

**あなたの回答 正解**

あなたについている白い粉はカビではなく、カチンにふくまれる糖分がたまったものなんだ。

やめる X すすむ O

カガクエス島

**あなたの知らないジブンも**

**見つかるかも!?**

私たちの毎日には不思議がいっぱい。  
好奇心があれば、知らない世界が見えてくる。  
なぜ? どうして? という素直な気持ちで、  
科学はもっとおもしろくなる。  
時間を忘れて夢中になれたら、  
キミの夢や可能性が  
もっと広がるかも!

ムービー島

**「図鑑」が電子書籍になりました!**

電子書籍に

なりました!

ブック島

**コンテンツも続々更新中!**

チェック&トライ!

## REPORT

平成24年度 受賞者一覧

①所属学科 ②受賞者 ③表彰団体 ④受賞名 ⑤業績題名等

### 工学部(工学研究科)

- |  |  |   |  |
|--|--|---|--|
| <p>教員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①知能機械工学科</li> <li>②藤本 真作</li> <li>③OUSフォーラム2012</li> <li>④奨励賞</li> <li>⑤走行環境を考慮したパワーアシスト車いすの制御</li> </ul> | <p>学部生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①知能機械工学科</li> <li>②森本 早斗志</li> <li>③OUSフォーラム2012</li> <li>④奨励賞</li> <li>⑤走行環境を考慮したパワーアシスト車いすの制御</li> </ul> | <p>教員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①バイオ・応用化学科</li> <li>②岡本 直孝</li> <li>③OUSフォーラム2012</li> <li>④奨励賞</li> <li>⑤ソーラーボンドを用いた太陽光の蓄熱</li> </ul> | <p>学部生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①バイオ・応用化学科</li> <li>②田版 祐治</li> <li>③OUSフォーラム2012</li> <li>④奨励賞</li> <li>⑤ソーラーボンドを用いた太陽光の蓄熱</li> </ul> |
| <p>教員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①バイオ・応用化学科</li> <li>②平野 博之</li> <li>③OUSフォーラム2012</li> <li>④奨励賞</li> <li>⑤ソーラーボンドを用いた太陽光の蓄熱</li> </ul>    | <p>学部生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①バイオ・応用化学科</li> <li>②三永 雄介</li> <li>③OUSフォーラム2012</li> <li>④奨励賞</li> <li>⑤ソーラーボンドを用いた太陽光の蓄熱</li> </ul>     |   |  |

### 工学部(工学研究科)

- 教員
- ①建築学科
  - ②吉田 治典
  - ③社団法人空気調和・衛生工学会
  - ④論文賞 学術論文部門
  - ⑤コミッションングのための冷却コイル特性実験とモデル精度の検証

### 総合情報学部(総合情報研究科)

- 教員
- ①生物地球学部・生物地球学科
  - ②大橋 唯太
  - ③一般社団法人 環境情報科学センター
  - ④「第12回環境情報科学センター賞」学術論文奨励賞
  - ⑤都市域における熱中症指標の実態調査と数値モデルによる評価に関する研究

### 自然科学研究所

- 教員
- ①シミュレーション科学専攻・自然科学研究所
  - ②矢城 陽一郎
  - ③JSST2011
  - ④Outstanding Presentation Award
  - ⑤Large-Scale Quantum Chemical Calculation on the Complexes of HIV-1 Protease and Inhibitors: A Relationship of Calculation Energies with Drug Effects of Inhibitors [Yoichiro Yagi, Akihiro Iwasa, Yoshinobu Naoshima]

※判明した受賞者のみ掲載



## 硬式庭球部

平成24年度全日本大学対抗テニス王座決定試合  
出場

## 軟式野球部

西日本地区学生軟式野球春期II部リーグ戦 3位

## 弓道部

45回中国学生弓道競技大会  
原田信彰 中谷淳平 宮本慎也 大地啓寛  
濱田哲平 竹田都央 虫明宏敏 持田貴大  
安倉匠 樽澤翔汰  
96射中65中  
決勝リーグ進出

第60回全日本学生弓道選手権大会  
男子団体  
長谷部祥平 中谷淳平 宮本慎也 大地啓寛  
虫明宏敏 持田貴大 山内啓誠 安倉匠  
20射中15中  
決勝トーナメント進出  
女子団体  
土井花菜 溝渕有砂 田中亜耶 千葉美幸  
峰松由季  
12射中8射中  
決勝トーナメント進出

## アーチェリー部

第42回中国四国学生アーチェリー個人選手権大会  
男子の部  
優勝 佐藤、9位 平山、15位 安田  
女子の部  
5位 中尾

第42回中国四国学生アーチェリー王座決定戦  
男子団体戦(8チーム中)  
3位 1756点  
(佐藤601点、平山595点、井上560点)



## 陸上競技部

第66回中国四国学生陸上競技対校選手権大会  
男子800m決勝  
小山貞康 8レーン 1'57'47 5位  
男子棒高跳決勝  
日高渉 試順6 4m10 4位  
女子棒高跳決勝  
品川文音 試順5 3m30 優勝  
女子円盤投決勝  
芝田あゆみ 試順4 32m15 6位

秋父宮賜杯  
第81回日本学生陸上競技対校選手権大会  
女子棒高跳  
品川文音 試順8 3m40 12位

第35回中国四国学生陸上競技選手権大会  
男子800m決勝  
小山貞康 8レーン 1'54'90 3位  
男子棒高跳決勝  
日高渉 試順6 4m10 6位  
女子棒高跳決勝  
品川文音 試順5 3m40 優勝  
女子円盤投決勝  
芝田あゆみ 試順4 30m97 5位

## バレーボール部

第76回 中国大学バレーボールリーグ戦秋季大会  
ベスト8

## 少林寺拳法部

2012年度全日本学生少林寺拳法大会 出場

## 合気道部

全日本演武会 出場  
全国学生合気道演武大会 出場

## 水泳部

第43回中国四国学生選手権水泳競技大会  
50m自由形  
都村 26.26 5位

## 馬術部

第26回夏季中国四国地区学生馬術大会  
松尾  
馬場馬術競技3課目A 1位 / 8頭中  
田中  
馬場馬術競技3課目B 7位 / 23頭中



## 文化局本部

4月	花見
5月	皐月祭
6月	6月行事
8月	夏合宿
10月	10月行事
12月	忘年会
2月	幹部研修会、新旧交代コンパ
3月	追い出しコンパ

## ワンダーフォーゲル部

4月	花見
5月	皐月祭
6月	大山オープン
8月	夏季合宿
11月	半田山祭
12月	雪山登山
3月	追い出しコンパ、卒業コンパ

## クラシックギター部

4月	花見
8月	夏合宿
10月	定期演奏会
12月	忘年会

## 囲碁将棋部

4月	中四国学生将棋大会
5月	皐月祭、中四国学生囲碁大会、新入生歓迎会
8月	学生十傑戦
10月	中四国学生将棋大会
11月	中四国学生囲碁大会
12月	忘年会
2月	追い出しコンパ

## 軽音楽部

4月	花見
5月	皐月祭 演奏、新入生歓迎会
9月	合宿、対バン
10月	定期演奏会
11月	半田山祭 演奏
12月	忘年会
3月	ジャズフェスティバル、追い出し録音会

## 写真部

4月	お花見
5月	皐月祭 展示
6月	新入生歓迎会、新人展
7月	夏の宴
8月	夏合宿
9月	学外展
11月	半田山祭 展示
12月	忘年会
2月	追い出しコンパ
3月	卒業コンパ

## 天文部

4月	琴座流星群観測
5月	皐月祭 展示
8月	夏合宿
10月	オリオン座流星群観測
11月	半田山祭 展示
12月	ふたご座流星群観測

## 映画研究部

5月	皐月祭 上映
6月	四大学合同上映会
8月	夏合宿
11月	半田山祭 上映
12月	四大学合同上映会、忘年会
1月	新年会
3月	追い出しコンパ

## 美術部

4月	花見
5月	皐月祭
6月	合同展示会
8月	夏合宿
10月	焼き芋会
11月	半田山祭
12月	忘年会
1月	新年会
3月	追い出しコンパ

## 書道部

5月	皐月祭 展示
7月	福山臨書展、高大展 書道部展
10月	半田山祭 展示
12月	忘年会
2月	追い出しコンパ

## 混声合唱団クリスタルコール部

4月	新入生歓迎花見
5月	皐月祭 合唱、新入生歓迎コンパ
6月	岡山県合唱フェスティバル
7月	七夕エコナイト
8月	強化練習、夏合宿
10月	OSCA交歓会
11月	半田山祭 合宿、イルミネーション点灯式
12月	定期演奏会、クリスマス会
1月	新年会
2月	アンサンブルコンテスト
3月	強化練習、春合宿、追い出しコンパ、 カルテッドコンテスト

## 茶道部

6月	水無月茶会
8月	夏合宿
11月	大学祭茶会

## 児童文化部

4月	花見
5月	岡山春の子どもまつり
6月	新入生歓迎会
8月	夏合宿
11月	岡山秋の子どもまつり、半田山祭
12月	クリスマス会
2月	人形劇

## ユースホステル部

4月	花見
5月	皐月祭
6月	山盛りキャンプ
8月	無人島キャンプ
9月	夏合宿
11月	半田山祭
2月	春合宿
3月	追い出しコンパ

## 情報処理研究部

4月	花見
5月	皐月祭 展示、新入生歓迎コンパ
6月	ボーリング大会
8月	夏合宿
11月	半田山祭 展示
12月	忘年会
1月	新年会
2月	追い出しコンパ
3月	春会議

## 競技麻雀同好会

4月	花見
5月	新人戦、新入生歓迎会
8月	中四国大会(合宿)
10月	青雀旗
12月	忘年会
2月	追い出しコンパ
3月	中四国大会

## 文芸図書同好会

4月	機関誌発行(1)、花見
5月	機関誌発行(2)、新入生歓迎コンパ
7月	機関誌発行(3)
8月(9月)	夏合宿
11月	機関誌発行(4)
2月	追い出しコンパ



※体育局本部に提出された「活動結果報告書」を  
基に作成しました。

### 貸借対照表(学園全体)

平成24年3月31日現在

貸借対照表は企業会計と同様に、年度末時点における資産の保有状態とその保有形態を示すものです。

資産は固定資産と流動資産に大別され、土地、建物等は固定資産に計上され、現預金等は流動資産に含まれています。

#### ① 資産の部

有形固定資産には、土地、建物、教育研究用機器備品等が計上され、約551億円となっています。流動資産には現金・預金や有価証券等が計上され、約226億円となっており、資産総額は約825億円となっています。

#### ② 負債の部

固定負債には長期借入金や退職給与引当金等が計上され、約131億円となっています。流動負債は約46億円で、授業料等の前受金が計上されています。負債総額は約178億円となっています。

#### ③ 基本金の部

基本金(学校を運営していく上で最低限保有していなければならない財産で、自己資金で取得した土地、建物、機器備品等の額)はこれまでの累計で約778億円に達しています。

#### ④ 消費収支差額の部

平成23年度末では、昨年度と比較して消費支出超過額は約38億円増加し、消費支出超過の累計額で約131億円となっています。

資産の部 (単位:円)	
科目	本年度末
固定資産	59,904,425,499
・有形固定資産	55,132,505,016
・その他の固定資産	4,771,920,483
流動資産	22,627,232,185
資産の部合計	82,531,657,684

負債の部 (単位:円)	
科目	本年度末
固定負債	13,199,640,509
流動負債	4,608,490,924
負債の部合計	17,808,131,433

基本金の部 (単位:円)	
科目	本年度末
基本金の部合計	77,848,354,118

消費収支差額の部 (単位:円)	
科目	本年度末
翌年度繰越消費支出超過額	△13,124,827,867
消費収支差額の部合計	△13,124,827,867

負債の部、基本金の部および消費収支差額の部合計 (単位:円)	
科目	本年度末
負債の部、基本金の部および消費収支差額の部合計	82,531,657,684

### 資金収支計算書(岡山理科大学)

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

資金収支計算書とは、当年度の現金預金(支払資金)の出納状況を勘定科目別に集計し、当年度どのように増減したかを明らかにする帳票で、家計簿を想像していただいただけでわかりやすいと思います。

収入の部では、学生生徒等納付金収入の約80億円と、補助金収入の約11億円が収入で大きな割合を占めています。

また、支出の部では、人件費支出の約51億円に次いで、教育研究経費支出の約19億円と、教育に関わる施設設備(施設関係支出+設備関係支出)に約4億円を支出して、教育環境、教育内容の充実に努めています。

資金収支計算書(単位:円)		
科目	金額	備考
学生生徒等納付金収入	8,065,304,120	授業料、その他納付金
手数料収入	145,087,105	入学検定料他
寄付金収入	38,208,000	
補助金収入	1,181,148,510	
内 国庫補助金収入	1,180,618,708	
内 地方公共団体補助金収入	529,802	
資産運用収入	5,960,512	
事業収入	80,947,492	
雑収入	253,602,297	
借入金等収入	0	
収入の部合計	9,770,258,036	
人件費支出	5,191,470,928	教職員給与他
教育研究経費支出	1,932,674,451	実験実習・研究費他
管理経費支出	425,413,084	
借入金等利息支出	88,548,604	
借入金等返済支出	517,351,000	
施設関係支出	138,823,898	
設備関係支出	285,725,681	
支出の部合計	8,580,007,646	

### 消費収支計算書(岡山理科大学)

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

消費収支計算書は企業会計という損益計算書にあたるもので、当年度の収支が収入超過か支出超過かを示すものです。帰属収入から消費支出を差し引いた額が、当年度の利益(損失)にあたると考えられていますが、学校法人会計では帰属収入から基本金組入額(学校を運営していく上で最低限保有していなければならない財産で、当年度自己資金で取得した土地、建物、機器備品等の額)を差し引いたものを消費収入とし、それと消費支出を比較して当年度の収入超過額、または支出超過額を求めています。

収入の部では、資金収支計算書と同様に学生生徒等納付金の約80億円と、補助金の約11億円が収入で大きな割合を占めています。

また、支出の部では、資金収支計算書とは異なり、教育研究経費に建物、教育研究機器備品等の減価償却費が加算され、約27億円となっています。

消費収支計算書(単位:円)		
科目	金額	備考
学生生徒等納付金	8,065,304,120	授業料、その他納付金
手数料	145,087,105	入学検定料他
寄付金	67,610,721	現物寄付を含む
補助金	1,181,148,510	
内 国庫補助金	1,180,618,708	
内 地方公共団体補助金	529,802	
資産運用収入	5,906,512	
事業収入	82,456,398	
雑収入	253,602,297	
帰属収入合計	9,801,169,663	
基本金組入額合計	△465,095,958	
消費収入の部合計	9,336,073,705	
人件費	6,462,872,351	教職員給与他
教育研究経費	2,722,140,466	実験実習・研究費他
内(教)減価償却額	789,466,015	
管理経費支出	603,595,667	
内(管)減価償却額	139,114,271	
借入金等利息	88,548,604	
資産処分差額	37,314,013	
徴収不能引当金繰入額等	12,508,625	
消費支出の部合計	9,926,979,726	

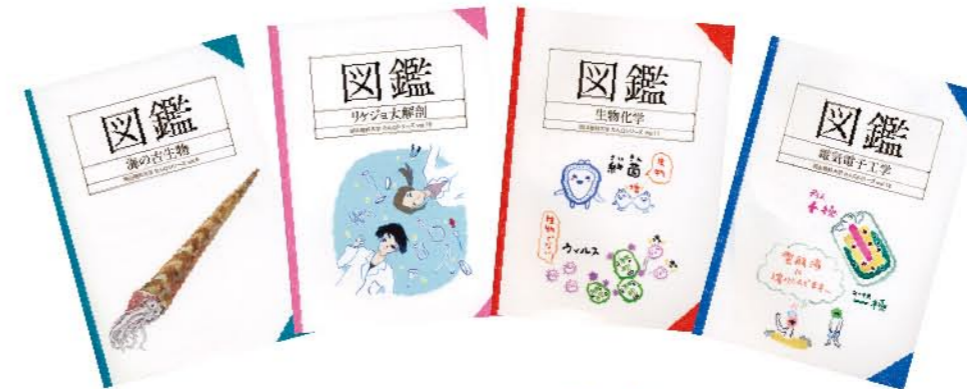
## 大好評の「岡山理科大学ミニ図鑑シリーズ」、現在vol.16まで完成。

Enjoy! Science. 多くの方々に、科学の不思議を楽しんでもらおうと作成し始めた「岡山理科大学ミニ図鑑シリーズ」。皆さんにご好評をいただき、あっという間にvol.16まで完成しています。

図鑑では、各テーマごとに、みなさんが不思議に思っていることや疑問に岡山理科大学の各分野の先生が答えるというカタチで楽しく読み進めることができます。また、かわいいイラストや役に立つまめ知識なども載っています。

まだ、ご覧になっていない方は、ぜひ一度、手に取って読んでみてください。

「科学っておもしろい!」と思うことまちがちなしです。



- vol.1 植物・園芸学  
生物地球学部 生物地球学科
- vol.2 動物・昆虫学  
生物地球学部 生物地球学科
- vol.3 地理・考古学  
生物地球学部 生物地球学科
- vol.4 地球・気象学  
生物地球学部 生物地球学科
- vol.5 天文学  
生物地球学部 生物地球学科
- vol.6 社会情報学  
総合情報学部 社会情報学科
- vol.7 情報科学  
総合情報学部 情報科学科
- vol.8 フィールドワーク安全マニュアル  
生物地球学部 生物地球学科
- vol.9 海の古生物  
生物地球学部 生物地球学科
- vol.10 リケジョ大解剖  
岡山理科大学女子学生たち
- vol.11 生物化学  
理学部 生物化学科
- vol.12 電気電子工学  
工学部 電気電子システム学科
- vol.13 建築学  
工学部 建築学科
- vol.14 ロボット  
工学部 知能機械工学科
- vol.15 生体医工学  
工学部 生体医工学科
- vol.16 物理学  
理学部 応用物理学科

サイハラで電子書籍として公開中!  
<http://www.ous.ac.jp/scipara/index2.html>